



令和3年7月1日現在

世帯数	981戸
人口	2,315人
男	1,155人
女	1,160人

阿寺溪谷散策に参加して

5月22日(土)に「阿寺溪谷散策」に行つて参りました。前日は警報が出る程の大雨でしたが、天気も回復し、バスもソーシャルディスタンスでゆったり座れ無事出発。

途中の山の新緑とは対照的な木曽川の濁流。これで阿寺川の清流を見ることができるとかと思いつつ、2時間程で阿寺溪谷入口に到着。目に飛び込んできたのは、すばらしいエメラルドグリーン。期待が膨らみましたが、土砂災害が発生したようで通行止めの看板が。せっかく来たのだから、そこでバスを降り、行ける所まで歩くことになりました。途中道に水があふれている所もありましたが、吸い込まれそうな水の色。流れの轟音。岩にあたる水しぶきの白さ。自然のすごさを肌で感じることができました。雨が降ると現れる雨現の滝、切り立

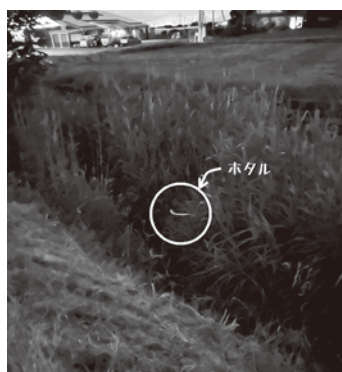
第2町会 中島智壽子



ホタル学習観察会

6月25日(金)、「松本のホタルについて知って塩沢川のホタルを見よう」ということで、松本ホタル学会代表の藤山静雄氏(信州大学理学部特任教授)の講話から始まりま

した。昔ながらの塩沢川はホタル



にとつて住みやすい、松本市でも珍しい川との事。午後8時〜9時頃が見頃で、川に行くと思っていた以上のホタルを見ることができました。ホタルの習性として、自ら発光するのには外部からの光に弱く、月光りでさえ嫌うようです。観察会の持ち物で懐中電灯とありますが、最近のLED懐中電灯はとても明るく、茂みをよく見ようと向けてしまいがちですが、ホタルは光るのをやめ子孫を残すための繁殖行動ができなくなるのです。人間の心ない行動がホタルの絶滅につながるということ

水遊びの広場草刈り

6月18日(金)、国重要文化財・牛伏川階段工のすぐ下流にある「水遊びの広場」周辺の草刈りの奉仕活動に取り組みまし

た。新旧の町会連合会役員を中心に12名が参加し、約2時間ほど作業に汗を流しました。平成30年に階段工完成100周年を迎えたのをきっかけに一昨年かから地元町会として環境整備活動を始めてお

ります。内田住民はもとより訪れる多くの人々が快適に利用できる環境づくりを目的に実施しました。本年度も、牛伏川水利組合、長野県松本建設事務所、長野県砂防ボランティア協会、松本市等が草刈りを実施する予定で

内田公民館長 丸山明良



で、まるでホタルが人間を評価しているようです。ホタル観賞に興味はなかったのですが、1匹見つけるとテンションが上がり時間が経つのを忘れてホタルを探してしまします。興味が無くても時間がある方は次回参加してみたいかがでしょうか？

第2町会 越智正行



街めぐりウォーキング

6月29日(火)、松本市街地散策の「街めぐりウォーキング」が行われました。これは、アルピコ交通の路線バスを利用し、松本市街地を散策するというイベントです。

本年は、松本市中央図書館を見学しました。松本市には図書館が11館あり、中央図書館が一番大きな図書館です。参加され



た8名の中には初めて図書館を訪れる方もいました。普段は入れない書庫の見学をし、貴重な資料を見る機会もありました。

中町通りの散策もあり、目で楽しみながら体を動かした1日となりました。



内田 親睦 ゴルフ コシパ

6月23日(水)「第2回内田親睦ゴルフコンペ」(主催…

内田公民館・共催…内田町会連合会)が松本カントリークラブで開催されました。

当日は絶好のゴルフ日和の中、標高1,000mでのさわやかな風の中、珍プレー、好プレー続出の楽しい1日となりました。

結果は次の通りです。



優勝

中島 芳朗さん
(第2町会)

第2位
佐藤 兼平さん
(第8町会)

第3位
丸山 省吾さん
(第6町会)

ベスグロ
丸山 省吾さん
(第6町会)

イベントの中止

「子ども防災合宿」「東南ブロック球技大会」「内田地区大運動会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

◆新任各種団体長◆

環境衛生協議会

横山 仁

交通安全協会

横山 孝

消防団第21分団

市川 雄一

防犯協会

北原 正一

健康づくり推進委員会

豊村 小百合

ボランティア会

中島 初子

人事往来

松本ろう学校校長

新任 五味 重栄

明善小学校教頭

新任 佐藤 幸三

明善中学校教頭

新任 西沢 慎治

明善中学校教頭

新任 池上 篤

新任 河西 哲也

寿台養護学校教頭

新任 小林 裕典

退任 神谷 忍

つれづれ編集記

昨年私は海外で、コロナのロックダウン、日本へ強制帰国、隔離生活を経験しました。

ロックダウンは強力で会社も休業停止です。許可証が無いと外出が出来ません。スーパーには、買い物客の長蛇の列で1日以上掛かります。

街には人影が無く、武装警官が消毒や検問をし恐怖を感じた事を思い出します。

比較が難しいですが日本は、規制が少なく自由に生活が出来ており、幸せな事だと感じます。だからこそ、自分や家族がコロナに感染しない、させない様な取り組みが大切だと、改めて思います。

そんな中梅雨が明け暑い夏がやって来ます。

そこで、自宅で夏を快適に健康で過ごすために網戸のメンテナンスを提案します。

私は傷んだ網戸を交換し、網戸が無い窓には取付けしました。すると部屋が明るくなり快適になりました。

これは、網戸で外気が入り、自然換気が出来てコロナ予防対策になりますし、流行りのSDGsの省エネルギーにもなります。一石二鳥でお薦めです。

第1町会 酒井洋